



千葉積水労働組合の取り組み

私達は、組合員数 60 名程度の小さな企業内労働組合です。普段は千葉積水工業という会社で働いています。家庭の排水などに使われる塩ビパイプを生産する小さな工場です。

社会に必要とされる会社でありたいと、積水化学グループ全体で BOOK MAGIC や TABLE FOR TWO といった活動に取り組み、当社単体でも茂原街道の清掃作業「まち美化」を行っています。

労働組合としては、地域の社会福祉に役立ちたいという想いで、毎年年末に社内でカンパを募っています。そのカンパ金の寄贈先として、縁があったのが九曜会さんでした。2013 年のことです。車で 5 分ほどの近隣に、これほど綺麗な施設があったのかと驚いたことは今でもよく覚えています。

あれから 5 年、今年で 3 回目の寄贈を行う事が出来ました。一緒に働く仲間から寄せられた想いであるカンパ金を、しっかりとした福祉サービスが提供されている九曜会さんに寄贈が出来る事は、私達にとっても幸運なことだと思っています。そして、わずかばかりの金額であるにも関わらず、スタッフの皆さんに喜んでいただけることが、私達に地域と繋がっているという実感を与えてくれます。それは、私達の励みになっています。

小さな労働組合ですから地域貢献などと大それたことは言えませんが、この地域の一員として出来ることをこれからもずっと、続けていきたいと思っています。近隣にそんな小さな工場があるのだということだけでも知って頂けたら幸いです。

千葉積水労働組合様より、75,000 円のご寄付を賜りました。いつも心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

千葉積水労働組合 中央書記長
塚田憲一郎 様